

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

企画総務

繰越金

委員 繰越金約一六億円の補正額は昨年度の決算後の繰越金ということだが、この金額についてはどのように判断しているのか。

担当者 繰越金の増減を判断する一つの指標に実質収支比率があります。これは標準財政規模に対する繰り越し額の比率ですが、平成一八年度の

の実質収支比率は、二・九%ほどになっています。おおむね三%から五%の範囲が適正範囲といわれており、町田市の場合は決算規模が一、一〇〇億円程度ですので、妥当な額だと考えています。

財政調整基金積立金

委員 財政調整基金への積立額が一八億九八〇万八、〇〇〇円ということですが、この算出根拠は。

担当者 前年度繰越金の二分の一に当たる一〇億五、六六〇万五、〇〇〇円、今回の九月補正予算における歳入歳出の剰余金七億四、五六五万三、〇〇〇円、基金の運用利子七五五万五、〇〇〇円、合計して一八億九八〇万八、〇〇〇円になります。

の剰余金の活用という点で検討はなかったのか。

担当者 新潟県中越沖地震等の教訓から、今回歳出で計上しました住宅耐震実態調査等、市として取り組まなければならない部分については取り組むということで、内部でも何が必要なのか、何を市として展開していく必要があるのか議論しています。

町田市介護保険事業会計補正予算

委員 前年度繰越金の内容を説明してほしい。

担当者 最終の予算現額としては、一九四億五、〇〇〇万円ほどの歳入歳出予算となっており、収入率では、九九%の収入、執行率が九一・三%ということ、収入と支出の差が今回の繰越金であり、また、三年間の事業期間の中で基本的に進めていくという考え方で、初年度については通常は剰余金が出て、二、三次に使用しながら事業運営をしていく形になります。

平成一八年度町田市病院事業会計決算

委員 本来の一般会計からの繰入額に、三億五、〇六五

万一、〇〇〇円下回る実績となった理由は何か。

担当者 市の財政事情があり、ここ数年病院への繰り入れは、一三億五、〇〇〇万円、不足分については、病院の自助努力でカバーしてほしい、ということ、です。

委員 高額医療機器の効果的な活用について、どのようなことを検討しているのか。

担当者 例えば、CTの検査待ちちは、前年の月平均一五日待ちを二日と三日短縮させました。MRIは前年五日待ちだったのが、逆に八日と三日ほどふえてしまいました。こういった具体的な数値を示しながら、一定のシート化を図り、改善を図っていくことが一つ。それから、人間ドックの利用については、今考慮中です。

町田市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例

町田市重度心身障がい児童福祉手当条例の失効に伴い、当該条例を引用している規定を削るため、所要の改正をするものです。

町田市営住宅条例の一部を改正する条例

公営住宅法に基づく管理代行制度を導入して市営住宅の管理を管理代行者に行わせること及び市営住宅から暴力団員を排除すること等を目的として、所要の改正をするものです。

町田市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例

特定公共賃貸住宅の管理を指定管理者に行わせること及び当該住宅から暴力団員を排除することを目的として、所要の改正をするものです。

中心市街地活性化施設の取得

日本郵政公社と旧ば・る・るプラザ町田の土地及び建物に係る売買契約を締結するものです。

市道路線の認定について

東京都から町田市に移管された道路等を市道に認定するものです。

町田市学童保育クラブの指定管理者の指定について

地方自治法第二四四条の二第六項の規定に基づき、来年度に新設する予定の金井学

文教生活

青色防犯パトロール補助金

委員 補助金の対象ですが、青色回転灯の購入及び取り付け経費、拡声器、無線通信機等の購入及び取り付け経費、パトロール中であることを示す表示板等にかかわる経費、車を白と黒に塗りかえる経費、委託実施経費等です。

芸術拠点形成事業費

委員 地域との連携、学校との連携ということだが、担当の中でどのような議論があったのか。

担当者 地域との連携ですが、今回は謡曲「横山」の舞台、小野路地区に光を当て、地域のウォーキングを案内する会があります。学校との連携ですが、チラシを子ども向けにつくり、市内公立の小中

学校全員に配りイベントの案内をすることになっています。

博物館事業費

委員 講師謝礼について、一回当たりの金額とその根拠は。

担当者 それぞれ一回五万円、開館当初から、専門性にかんがみて、その金額で続けています。

住宅耐震実態調査委託料

委員 昭和五六年以前の建築物は町田市にはどのくらいあるのか。また調査対象と調査期間は。

担当者 昭和五六年以前の建築物は約二万五、〇〇〇戸と推測されます。この調査で正確な件数やどこにどういった住宅があるのかを調べていきたい。期間は二カ月ぐらいで、年度内に方針を見つけない。

町田市営住宅条例の一部改正

委員 市営住宅に新規に入居するときに、その都度警察に暴力団員でないか身元の照会をするのか。

担当者 今後整理をしますが、新規入居者については基本的には照会をかけるように思っています。

委員 今まではどのように審査されていたのか。暴力団員とわかり退去を求める場合に、どのように退去をさせるのか。

担当者 今まで入居に際して暴力団員か否かは審査をしていませんでしたが、今後は警察と協力をして退去してもらう旨のシステムを構築したいと思っています。

都市環境

町田市介護保険事業会計補正予算

委員 前年度繰越金の内容を説明してほしい。

担当者 最終の予算現額としては、一九四億五、〇〇〇万円ほどの歳入歳出予算となっており、収入率では、九九%の収入、執行率が九一・三%ということ、収入と支出の差が今回の繰越金であり、また、三年間の事業期間の中で基本的に進めていくという考え方で、初年度については通常は剰余金が出て、二、三次に使用しながら事業運営をしていく形になります。

平成一八年度町田市病院事業会計決算

委員 本来の一般会計からの繰入額に、三億五、〇六五

万一、〇〇〇円下回る実績となった理由は何か。

担当者 市の財政事情があり、ここ数年病院への繰り入れは、一三億五、〇〇〇万円、不足分については、病院の自助努力でカバーしてほしい、ということ、です。

委員 高額医療機器の効果的な活用について、どのようなことを検討しているのか。

担当者 例えば、CTの検査待ちちは、前年の月平均一五日待ちを二日と三日短縮させました。MRIは前年五日待ちだったのが、逆に八日と三日ほどふえてしまいました。こういった具体的な数値を示しながら、一定のシート化を図り、改善を図っていくことが一つ。それから、人間ドックの利用については、今考慮中です。

町田市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例

町田市重度心身障がい児童福祉手当条例の失効に伴い、当該条例を引用している規定を削るため、所要の改正をするものです。

町田市営住宅条例の一部を改正する条例

公営住宅法に基づく管理代行制度を導入して市営住宅の管理を管理代行者に行わせること及び市営住宅から暴力団員を排除すること等を目的として、所要の改正をするものです。

町田市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例

特定公共賃貸住宅の管理を指定管理者に行わせること及び当該住宅から暴力団員を排除することを目的として、所要の改正をするものです。

中心市街地活性化施設の取得

日本郵政公社と旧ば・る・るプラザ町田の土地及び建物に係る売買契約を締結するものです。

市道路線の認定について

東京都から町田市に移管された道路等を市道に認定するものです。

町田市学童保育クラブの指定管理者の指定について

地方自治法第二四四条の二第六項の規定に基づき、来年度に新設する予定の金井学